

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市所蔵作品等管理活用事業				シート番号	008-028-1
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化	課 評価責任者(課長名)
						辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	文化芸術活動の振興	無
	2	事業開始年度	平成 10 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例			
	4	関連計画	自由都市堺文化芸術推進計画			
5	事業実施の経緯	寄贈・購入等により収集してきた美術・工芸作品、福助人形資料等について、適切な環境で保管・維持管理することにより、作品の価値を後世に保存・継承する。 また、作品等について、市民へ公開するとともに、他の美術館等に貸し出すなど有効活用を図る。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	文化課が所管している美術・工芸作品、福助人形資料等				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	本市が所蔵する美術・工芸作品、福助人形資料等を適切な状態で保管・維持管理するとともに、堺市収集基本方針に基づき、所蔵作品の収集を行う(寄贈を含む)。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	○所蔵作品収集委員会(通常年1回) 堺市収集基本方針に基づき、美術専門家等による収集・評価両委員会での審査を経て新たな作品を収集し(寄贈含む)、コレクションの充実を図る。  ○所蔵作品等保管業務(通年)／燻蒸業務(年1回) 所蔵作品、福助人形を中心とする郷土玩具資料等を、民間倉庫で保管・維持管理する。  ○所蔵作品撮影業務(年1回) 所蔵作品のデジタルフィルムを作成し、体系的な管理を行う。  ○所蔵作品の基礎データの整理及びデータベース化 所蔵作品の基本情報の整理及びデータベース化により、ホームページ等での公開を進める。  ※所蔵美術作品として、主に堺ゆかりの作家の絵画、工芸品といった美術作品を約600点所蔵している。 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
10	直接実施以外の主な支出先	委託業務の受注者					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
事業費 (a)	千円	13,216	11,689	18,775	17,062	10,626	11,442	13,761	
主な事業費内訳	美術作品管理等経費	千円	6,138	6,100	6,200	6,099	6,160	6,153	6,490
	その他(学芸員報酬、燻蒸、データベース費用など、H30については展覧会費用も含む)	千円	7,078	5,589	12,575	10,963	4,466	5,289	7,271
		千円							
		千円							
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他( )	千円							
一般財源	千円	13,216	11,689	18,775	17,062	10,626	11,442	13,761	
12 人件費 (b)	千円	2,320	2,320	2,320	2,320	2,300	1,490	1,520	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	15,536	14,009	21,095	19,382	12,926	12,932	15,281	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	堺市所蔵作品等管理活用事業	シート番号	008-028-1
-------	---------------	-------	-----------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>■ 福助人形の活用 堺市が所蔵する福助人形について、多くの人に鑑賞いただくため、東文化会館で常設展示を行っており、昨年度は3回の展示替えを行い公開した。</p> <p>■ 所蔵作品の維持管理及び収集 所蔵作品を充実させるため、堺市美術作品等収集基本方針に沿って、収集対象作家(ミュシャ作品や堺ゆかりで一定の功績を残した作家)の作品を所有している寄贈者から申し出があり、新たに6点の作品を収集(寄贈)した。※現在、買い取りは実施せず、寄贈のみを受け付けている。</p>						
		15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	15	所蔵作品公開数	点	目標値		100	55	55
				実績値		168	58	
				達成率		168%	105%	
				評価		大変良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		展覧会、常設展等での作品公開数					
	16	16	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標値				
				実績値				
達成率								
評価								

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	所蔵作品公開数	点		168	58
	②	上記①にかかる年間経費	千円		19,382	12,932
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位		115,369	222,966
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

19	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>令和元年度は所蔵作品展を実施せず(さかい文化芸術発信事業として実施)、また外部への貸出数が少なかったため、公開作品数が大幅に減少した。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	堺市所蔵作品等管理活用事業	シート番号	008-028-1
-------	---------------	-------	-----------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できる <input type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 本市が所蔵する美術を適切な状態で保管・維持管理することができなくなる。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 休止した場合の再開時期	<input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b>	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b>	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	<b>効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□)</b> ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 (                      )	理由・説明	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input checked="" type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		<b>所見</b> 所蔵作品の効率的な活用を図るため、作品の基本情報の整理及びデータベース化とHP上での費用対効果の高い展示方法の検討を進める。今後、大阪府と連携し、府所蔵の作品を活用した展覧会の手法について検討していく。 なお、来年度に文化芸術推進事業を創設し、当該事業をそちらに統合した上で、効率的な運営を図っていく。			